

白浜町教育委員会 会議の結果

件名	令和4年7月定例教育委員会
日時	令和4年7月28日(木) 午後2時00分～午後3時00分
場所	教育委員会 会議室
出席者	○教育委員 豊田教育長、榎本委員、山本委員、濱田委員 ○職員(新型コロナウイルス感染症対策として議事に関わりのない職員は欠席) 廣畑教育次長、森本教育次長補佐、赤松児童館長、嶺口教育指導係長、 恵納総務学事係長、江川生涯学習係長

1. 開会あいさつ(教育長)

それでは定例教育委員会の前に、ご報告させていただきます。
本日の出席委員は、4名ですので、会議は成立しております。
ただ今から7月定例教育委員会を開会します。

「付議事項 議案第23号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は個人情報であるため、公開による会議を終了したのち、「秘密会」にて審議することが了承される。

2. 会議録署名委員の指名

会議録署名委員に榎本委員が指名される。

3. 報告事項

報告第12号 臨時代理の報告(白浜町教育委員会部活動指導員設置要綱の制定)について

《概要》部活動指導員の配置に伴い、要綱を制定する必要が生じたが、教育委員会の会議に付議する暇がなかったため、臨時に代理した。(部活動指導員を新たに設置したい。)

【榎本委員】

土日の休業日に活動を行う場合に学校の教員が別途任命されて学校の業務ではなくて指導できる説明を受けましたが、今までされていた学校の業務を便宜上文部科学省のするやり方は少しおかしいと思う。運動の指導に対して責任はないんですかという話です。気抜いてやっていいのか。例えば愛知県で起こった事故で天候が不安定な時に野球のピッチャーが落雷に遭ったことがあった。雷注意報が出ていたのにクラブをさせていた学校側が裁判で負けている。土日の活動においても責任をもってやらないといけないと思う。一週間

ずっと勤務となると勤務の軽減にもなっていないし、本末転倒だと思います。

【豊田教育長】

この制度は文部科学省が作っているのです、今、榎本委員がおっしゃっていることは文部科学省に対しての意見になる訳です。こちらとしても十分承知のうえで、問題点がある部分については、県教委を通じて言えたとしても、本制度が令和4年度からいくということになっています。ただ、先生が土日やれるかということについての決定はないんです。指示もありませんし、今後はそこをみなながらやっていかなければならないと思っています。ご意見として承ります。

もう一つは、指導員は会計年度任用職員にしています。土日にその職員がやったことについての責任は、ある程度、学校なり教育委員会にあるということなんです。熱中症などで倒れても、指導員だけに責任がいかないようにこの要綱はなっています。

【榎本委員】

説明してもらいましたからわかっています。でもね、各市町村の教育委員会でこんな意見が出ていますよと。県から文部科学省へ意見を言うてもらわないと。勤務時間の軽減で言うてるけれどもどうなんですかという意見は出てますよと、ぜひとも伝えて頂きたいと思えます。

4. 付議事項

議案第23号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
「秘密会」にて審議。 1件の提出があり、うち0件が認定される。

5. 請願事項

6. 諸報

諸報 令和4年白浜町議会第2回定例会一般質問について
《概要》令和4年白浜町議会第2回定例会一般質問について、教育委員会関連質問をした議員の質問要旨および答弁内容を報告。(横畑真治議員「学校給食の無償化について」、水上久美子議員「地域資源の発掘、白浜のジオポイントについて」、黒田武士議員「子育て支援の充実・学校給食の給食費無償化について」、廣畑敏雄議員「町立図書館について」)

【榎本委員】

図書館なんですけども、図書館の構想は無くなっているのですか。

【廣畑教育次長】

基本構想は残ってて、改善しておらず見直しが必要な状況となっています。単独で図書館

を建てるというよりは、複合的な施設の建設を考えるなど、町長の任期中に方向性を出しますと先日の議会で発言をしました。基本構想ができて8年が経過しているので、早く建設をしてほしいというのが議員からの意見です。

【榎本委員】

図書館というのは、旧来の本の冊数が揃っているどうかありますが、イーブックとか、例えば和歌山市でもWAYとかと提携するなど、町長はそういうことをやろうとしているのかと思っているんですけど、白浜は観光地でもあるし、民間企業などと協力して好きな本をコーヒー飲みながらなど今そういう時代ですから、古い観念でお金をつぎ込んでしまうと無駄なお金になってしまうのかと思います。私より濱田委員さんの方がそれらに明るいと思いますが。

【濱田委員】

一理あると思います。今、紙の本に触れる機会が減っていて、電子的に読んだりするのが多いんですけど、白一、白中で図書ボランティアを立ち上げてやっているんですけど、やっぱり紙媒体で手にとってもらいたいとか、親子で読んでほしいとかいうのがあって、始めた頃は私もこういう意見でした。本がすごく少なくて、建て替えの時に校舎お別れ会を主催させてもらって、冊数を増やすために寄附を募ってやってきました。でも今は、本に触れるスタイルが変わってきて、田辺にもできたばかりですけど、書店の中で本を読みながら本選んでとか、新しくできた海南とか和歌山とかは冊数は多いですし、親子で楽しみながら本に触れる施設が変わってきています。町長は他にも含めて複合的に考えられてると思います。冊数は学校で間に合う感じになってきていますので、近所にできて行くかということ、本当に足を運ぶ頻度は少なくなると思います。

【榎本委員】

それらのことを視野に入れた上で、構想をたてた方がよりいいんじゃないかなと思います。町内に3分室あると思いますが、電子本を一つ買っておいたら、そこに来た人がそれぞれの機器で読むことができます。ICTの時代で図書館や学校など色んな形が変わってきているので、町内が発展する方向できちんとされた方が良いと思います。

【豊田教育長】

私も和歌山市も海南市も行って見てきました。どういう所をターゲットにして、町民のためになるかと十分に論議していかないと難しいと思うので、2人の意見は貴重ですので、伝えていきたいと思います。

諸報 令和4年度白浜町中学生議会の開催について
《概要》中学生が町議場で自由な発想で町に対して、意見発表や提言をすることで、行政や

議会の仕組み等を知り、町政に興味を持つことで、より一層、今後の学校生活や生徒会活動に生かせることを目的に、8月22日午後1時から町議場において開催する。

【山本委員】

ここで発表された子供さんとか、そこに関わられた教職員の意見というものを吸い上げるような反省は持たれているのでしょうか。やること自体は良いと思うのですが、スタートされてかなり期間もたっていますので、前向きな姿勢で取り組まれているのかどうか。教職員の負担はないのか、振り返りの必要性など、しっかり把握されたうえで次回に生かされるようになされているのでしょうか。

【赤松児童館長】

こちら側では振り返りはできていないんですけど、生徒の方からの要望などは、各課へ繋いで連携を取りながらしています。

【廣畑教育次長】

当初、上富田町の小学生こども議会を参考に当町でもスタートしたのですが、子供さんが発表したことはできるだけ真摯に受け止めて、励みになるよう取り組むと課長会では話し合っております。

【山本委員】

担当課長や町長もおられるので、行政側の負担もあると思います。子供達の芽を育てるということも大変大事なことですけども、マンネリ化している部分も考えていかなければならないと思います。

諸報 令和5年成人式及び式の名称について

《概要》これまで慣習的に行っていた成人式の名称を「白浜町20歳を祝う会」として改め、当該年度内に20歳になる方を対象に従来の内容で行いたい。

【濱田委員】

前回の成人式に参加させて頂きました。親として白浜町を代表する場所で、ショーをしてもらって、本当に成人を祝ってもらっている感があり、大変良かったです。

【江川生涯学習係長】

とても広い施設で記念写真の顔が小さく写ってしまいます。また屋根に照明の電気が無く、時間帯によりますが冬の太陽が沈んできている時に撮影する難しさがありました。屋外施設で良い部分もありますが、雨になった場合、記念写真をどうするかなどの問題点もあり、それらを検討している所です。

7. その他

令和4年8月定例教育委員会の日程について

令和4年8月25日（木）午後2時00分から白浜町教育委員会会議室で開催予定。